

プレスリリース

岩手山焼走り国際交流村の運営再開に向け

サウンディング型市場調査を実施します

参入意向や市場性、課題を探り、事業者が参入しやすい条件整備につなげます

【発表の要旨】

令和7年10月2日から臨時休業し、指定管理者の指定解除に伴い11月1日から休業している岩手山焼走り国際交流村の運営再開に向け、市は、サウンディング型の市場調査を実施します。

調査では、民間事業者の皆様との対話を通じて、岩手山焼走り国際交流村の今後の活用の仕方についてご意見やご提案をいただくとともに、管理運営の市場性や事業者としての参画可能性等を確認し、岩手山焼走り国際交流村の運営再開を目指します。

- 1 調査内容**
 - ・岩手山焼走り国際交流村(温泉施設、キャンプ場、天文台)の市場性について
 - ・岩手山焼走り国際交流村の事業手法(指定管理、売却、譲渡等)及び参入可能性について
 - ・岩手山焼走り国際交流村の活用事業について
 - ・事業者案を採用した場合の実現への要望・条件・課題等(費用、事業期間等)
- 2 調査手法**
 - ・サウンディング調査(対話型市場調査)
 - ・トライアルサウンディング調査(試行調査)
- 3 参加対象者** 事業を行うにふさわしい資力、経営力、信用力、技術力及び法的資格を有し、今後実施する予定の事業者公募に応募する意向のある者のうち、事業の実施主体となり得る法人又は法人のグループ(所在地は市内・市外を問わない)
- 4 詳細** 詳しくは市ホームページを確認してください



【担当】

産業建設部 商工観光課 観光振興係
物産振興係長 中軽米広和
電話 0195-74-2111 (内線 1321)

サウンディング

事業発案段階や事業化検討段階において、事業内容や事業スキーム等に関して、直接の対話により民間事業者の意見や新たな事業提案の把握等を行うことで、対象事業の検討を進展させるための情報収集を目的とした手法である。

また、事業の検討の段階で広く対外的に情報提供することにより、当該事業に対する民間事業者の理解の促進や参入意欲の向上を期待するもの。

トライアル・サウンディング

公民連携による効果的な活用の方法を探るため、公共施設等の暫定使用を希望する民間事業者等を募集し、一定期間、社会実験として実際に使用してもらう手法